

The Kyoto University Library Bulletin

## 相互利用書の使用法について

他部局の図書室を利用するとき、使用する相互利用書が右図のように少し変更されました。各図書室によって、相互利用書の使用法が少し異なることがあったので、その統一をはかるためになされたものです。

利用書は発行館(所属図書室)で、相互利用書の発行を受け、A、B票を貸出館(利用先図書室)へ持参し、資料を借ります。資料返却の際は、返却印を押したA票を受けとり、発行館へ届け、発行館にあるC票に返却済の確認印を押してもらってください。少し免倒ですが、の手順を経ないと、発行館から督促こされることがありますのでご注意ください。

各図書室での相互利用書の要・不要については、下記「一覧」をごらんください。

### 相互利用書を要する図書室一覧

※ 身分証明書(学生証・職員証)は、常に携帯してください。

- 〔注〕 1. ○ : 相互利用書が必要  
 2. ○(身分証) : 相互利用書と身分証明書が必要  
 3. - : 相互利用書は不要

図書室名	利用区分 利用者別	閱 覧		貸 出	
		学 生	職 員	学 生	職 員
附 属 図 書 館		-	-	-	-
文 学 部	哲・史・文・閲覧室	○	○	○	-
	考 古	○	○	○	○
	心 理	-	-	○	○
	古 文 書	-	-	で き な い	
教 育 学 部		-	-	○	-
法 学 部		-	-	○	○

経済学部	閲覧室	—	—	○	—
	調査資料室	—	—	(学部)できない (院生)○	—
理学部	数学・宇宙・地球・物理 地鉄・植物・生物物理	—	—	○	○
	化学・植物生態	—	—	○(身分証)	○
医学部	医学図書館	—	—	—	—
	生理・微生物	—	—	○	○
	医 化	○	○	○	○
	皮膚・泌尿・小児	—	—	○	○
	精 神	○(身分証)	○	○(身分証)	○
薬 学 部		—	—	○	○
工学部	機械・電気・情報・金属 工化・化工・建築・航空 合化・原子核	—	—	○	○
	土 木・数 理	—	—	○(身分証)	○(身分証)
	高分子・石油・資源	○	○	○	○
農学部	中央図書館	—	—	—	—
	農化・農経・林工・食工	—	—	○	○
	林 図	○	○	○	—
教 養 部		—	—	○	—
宇治地区(化研・原研・木研 食研・防研)共通図書室		—	—	○	○
人文研	東方部図書室・東洋学 文献センター・分館	指導教授の 紹介状	—	で き な い	
結 研		○(身分証)	○(身分証)	○(身分証)	○(身分証)
ウ イ ル ス 研		できない	○	できない	○
経 研		—	—	(学部)○ (院生) —	—
基 礎 研		○	○	○	○
数 理 研		(学部)できない (院生)○	○	(学部)できない (院生)○	○
東 南 ア ジ ア 研		—	—	○(身分証)	—
原 子 炉		—	—	○	○

## 開架図書室備付雑誌一覧表

——昭和49年2月現在——

※一部を除き新着号を次号が到着するまで展示しています。  
 ※大学・研究機関・団体等の紀要・報告類は雑誌室にあります。

## 和 文 雑 誌

## 一 般

朝日ジャーナル 別冊文芸春秋 婦人公論 自由 別冊太陽	サンデー毎日 学術月報 暮しの手帖 諸君 旅	週刊朝日 現代の眼 心 書誌学 中央公論	文芸春秋 現代の理論 市民 太陽 展望
---	------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------

## 思 想

科学と思想 思想	現代思想 思想の科学	現代と思想 社会思想	理想
-------------	---------------	---------------	----

## 社 会 科 学

朝日アジアレビュー 新世界ノート 会計 経済評論 文部時報 以下の雑誌はバックナンバーも備付けています。 公法研究 以上3点は過去1年分を備付けています。 判例時報(判例評論を合冊) No. 208 (S. 35)+ 法学論叢 Vol. 21 (S. 4)+ 法律時報 Vol. 10 (S. 13)+ ジュリスト No. 1 (S. 27)+ 大審院民事判決録 Vol. (M. 28)-Vol. 27 (T. 10) 最高裁判所民事判例集 Vol. 2 (S. 23)+ 大審院刑事判例集 Vol. 1 (T. 11)-Vol. 22 (S. 18)	自主講座 世界週報 経済 社会経済史学 季刊人類学 季刊労働法	公害研究 週刊ダイヤモンド 経済学研究 週刊東洋経済  受験新報  法学協会雑誌 Vol. 45 下 (S. 2)+ 法学セミナー No. 10 (S. 32)+ 法曹時報 Vol. 2 (S. 25)+ 民商法雑誌 No. 13 (S. 16)+ 大審院民事判例集 Vol. 1 (T. 11)-Vol. 22 (S. 18) 大審院刑事判例集 Vol. 1 (M. 28)-Vol. 27 (T. 11) 最高裁判所刑事判例集 Vol. 2 (S. 23)+	国家学会雑誌 エコノミスト 経済セミナー 教育と情報
---	--	--	-------------------------------------

## 文学・語学・歴史

国文学解釈と鑑賞 現代詩手帳 文学界 三田文学 小説新潮 英語展望 古文書研究	国語と国文学 短歌研究 文芸 浪漫 別冊小説新潮 ふらんす 歴史学研究	アララギ ユリイカ 群像 新日本文学 海 現代ロシア語 歴史と人物	ホトトギス 文学 民主文学 新潮 月刊ドイツ語 時事英語研究
---	---	---	---

## 自然 科学

科学 自然 化学の領域	科学朝日 数学セミナー 医療と人間と	科学史研究 数理科学 OHM	日本の科学者 化学
-------------------	--------------------------	----------------------	--------------

## 芸術・趣味

アトリエ 美術手帖 季刊芸術 音楽芸術 岳人 鉄道ファン	別冊アトリエ 仏教芸術 みづゑ 新劇 山と溪谷	美術研究 月刊文化財 三彩 テアトロ 航空情報	美術史 芸術新潮 アサヒカメラ 映画芸術 世界の艦船
---	-------------------------------------	-------------------------------------	--

## そ の 他

時刻表

Japan Quarterly

Time

## 欧 文 雑 誌

## 法学部図書規程改正

法学部図書規程が本年1月17日に改正され、4月1日から施行されます。これによって学部学生にも、図書の貸出が行なわれることになりました。

この規程のうち、第7条（図書の利用資格）と第8条（図書室の休室）を抜き書きします。

くわしいことについては、法学部閲覧掛（電話内線3114, 3115）へ問合せてください。

### 第7条（図書の利用資格）

法学部所属の図書を利用することができる者は次のとおりとする。

1. 法学部教授、助教授、専任講師、非常勤講師
2. 法学部研究助手、大学院学生、研修員、大学院聴講生
3. 法学部名誉教授、元教授・助教授
4. 法学部学生
5. 法学部以外の本学教官
6. 法学部以外の本学大学院学生
7. 法学部以外の本学学部学生
8. 本学職員
9. 学外者で、所属機関長の依頼状を提出し図書主任の許可を得た者およびその他とくに図書主任の許可を得た者

### 第8条（図書室の休室）

図書室の休室日は次のとおりとする。

1. 日曜日、国民の祝日および本学創立記念日
2. 毎月15日（15日が休日の場合にはその翌日）
3. 学部入学試験期間中
4. 12月28日より翌年1月5日まで
5. 12月25日より12月27日までおよび4月1日より4月5日までの各半日
6. その他図書主任の指定する日